

# 福島原発事故から3年

福島第一原子力発電所の事故から3年が経過しようとしていますが、今現在も避難生活を余儀なくされている住民は2万1千人にも上っています。さらには、原発事故は未だに終息の目途が立たず、2月25日には、4号機の使用済み核燃料プールの空冷用ファンが停止し、作業の中断をするなどトラブルも後を絶たない状況です。

安倍政権は、中長期のエネルギー基本計画案を決めたが、2012年の衆院選で掲げた「脱原発依存」の公約を無視した「重要なベースロード電源」と位置づけし、原発の維持推進する方針を明確にしており、再稼働に向けた考えが明らかとなっています。

また、脱原発が争点となった2月9日の東京都知事選は、原発を容認する舛添要一氏が当選をし、政府の原発を推進する動きに拍車がかかる。

## 脱原発に向けた青年部のたたかい

本部青年部はこの間、毎週金曜日に行われる「再稼働反対！首相官邸前抗議」行動に参加をしてきています。一時は脱原発への行動は衰退していましたが、東京都知事選における脱原発の論争により、マスコミにも取り上げられ盛り上がりを見せていました。本部青年部からも1月17日に森川青年部長が、24日には八文字副青年部長、佐久間副青年部長が記者から取材を受け、翌日の新聞にコメントが掲載されています。

現在、東京都知事選で脱原発を掲げた候補者の落選により、原発に対して関心が薄れている状況が続いています。もう一度、福島原発事故を捉え返し、私たちが将来、平和で安心して暮らせる社会を目指し行動していかなくてはなりません。

## 原発再稼働反対・即時廃炉

**フクシマを忘れない！さようなら原発 3.15脱原発集会**

**2014年3月15日（土）13時～**

**場所 日比谷野外音楽堂**

**青年部員の皆さん！脱原発行動に結集しよう！！**